

貴社の中核社員の思考力を向上させるための

<思考力>論理思考と問題解決研修

研修の目的

- 論理思考と問題解決の基礎を体系的に学習する
- 実践的な問題解決のスキルを習得する
- 自身の業務や職場の問題解決に主体的に取り組む意識を醸成する

本研修の特徴

- 全階層のビジネスパーソンに役立つ普遍的な内容（リーダー層、マネジメント層にも有効）
- 講義と体験学習方式によるハイブリッドの研修設計
- 職場に偏在する問題を解決するための具体的なかつ実践的なスキルの習得

開催概要

開 催 方 法	対面研修またはオンライン研修 ※組合せも可能。 ※ご希望の内容によって所要時間は調整します
定 員	20 名様 程度まで ※ご要望に合わせて応相談
受 講 対 象 者	□ 貴社ご指定の方 □ 全階層のビジネスパーソン対象

問題を構造的に捉える／効果的・効率的に問題を解決する／生産性の向上を目指す

<カリキュラムの一例> 1日を想定

I. 問題解決の現状点検

- ・職場の問題解決の経験の共有
- ・問題解決でうまくいっていること/うまくいっていないこと

II. 論理的思考とは

- ・論理思考の基本姿勢
- ・論理思考の基礎スキル

III. 論理的思考を通じた問題解決

- ・そもそも問題とは何なのか
- ・論理的な問題解決の流れ
- ・問題の設定／原因の究明
- ・解決策の立案／実行計画の策定

IV. 総合演習

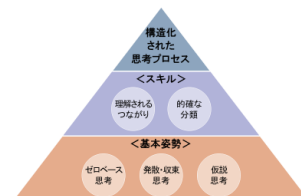
- ・自分の業務や組織の問題解決の検討
個人ワーク／グループ内共有

V. まとめ ～職場実践に向けて～

論理とは

- 論理: 思考を進める過程(論法) / 論議対象の間に存在する論拠・構造
- 論理的とは: 「つながり」と「分類」がわかる「全体的構造」が導かれ、「思考プロセス」が明確であること

論理的思考のポイント

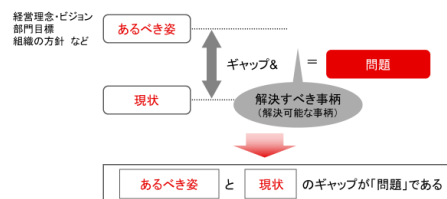


40: Mitsubishi UFJ Research and Consulting

MUFG

“問題”の定義

- 問題解決の最初のステップは「問題の特定」である
- 「解決」について考える前に「そもそも何が問題か?」を考えることが重要である



50: Mitsubishi UFJ Research and Consulting

MUFG

上記の応用編である「アート思考と問題発見研修」を組み合わせることで左脳と右脳を両方刺激する思考力が身につきます。各階層の研修にとどまらず、貴社が抱える組織や人の課題を根本的に解決していくためのプログラムを設計します。

お問い合わせから企画提案までお気軽にお問い合わせください

QRコードは
こちら



URLは
こちら

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-ldkgpe-1648b29f41f462760deae4cdc248144>

お問い合わせ